

**特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和5年3月中)**

番号	種別	コンタクト日時	場所	情報提供者	手段 相手方	相手方の文言等	被害
1	架空料金請求 詐欺	令和4年10月頃 (3月中旬に認知)	伊予市	60歳代 女性	携帯電話 不明 <u>(被害額:10万2,000円)</u>	携帯電話に「 <u>1億円が当選しました</u> 」という内容のショートメッセージが届いた。メッセージ内のURLをクリックしたところ、「国で定められた <u>手数料3,000円を支払って手続きすれば1億円が受け取れます</u> 」等と表示されたため、コンビニエンスストアで電子マネーを購入し、プリペイド番号を相手方に送信した。	有
2	架空料金請求 詐欺	3月3日	松山市	50歳代 男性	ポップアップ表示 不明	サイト閲覧中、突然「登録されました」という表示が出た。 <u>記載されていた電話番号に電話をしたところ</u> 「既に登録されているので60万円支払わないと退会できない」等と言われた。電話を切ると今度はメールが届き「今なら4万8,000円に減額する。 <u>支払いがない場合は、法定手続きに移行する</u> 」等と記載されていた。	無
3	架空料金請求 詐欺	3月4日	松山市	70歳代 男性	携帯電話 NTTファイナンスを名乗る男	NTTファイナンスを名乗る男から「動画サイトの未納料金がある。●●(サイト名)に登録しており、その料金が30万円になっている。 <u>今日中に支払わなければ裁判所に訴える。電子マネーで支払える</u> 」等と言われた。	無
4	架空料金請求 詐欺	3月14日	宇和島市	30歳代 男性	ポップアップ表示 大手ソフトウェア開発会社 <u>(被害額:56万円)</u>	パソコンでインターネットを閲覧中、 <u>大手ソフトウェア開発会社のロゴ入りの警告画面</u> が表示された。同画面に表示された連絡先に電話をしたところ、電話に出た同社の社員を名乗る男から「ウイルスに感染している」「今すぐウイルス対策ソフトをインストールするため8年契約で7万円必要。 <u>電子マネーで支払う必要がある</u> 」等と言われ、複数回にわたって電子マネーを購入し、プリペイド番号を相手方に送信した。	有
5	還付金詐欺	3月21日	松山市	60歳代 女性	固定電話 市役所職員を名乗る男 金融機関職員を名乗る男	市役所職員を騙り「健康保険料の還付金がある。」等と電話があった後、金融機関から「昨日が締め切り。 <u>今日中に手続きを済ませる必要があります。通帳とキャッシュカードを用意してATMに行って、電話して。</u> 」等と言われた。	無